

平成28年度 共同研究(第2回) 募集のご案内

製品化・事業化を目指す共同研究

都産技研では、企業や大学・業界団体から新製品や新技術の開発を目的とした共同研究のテーマを募集し、相互に経費と課題を分担して研究を実施しています。募集は年2回実施しており、今回は第2回目の募集です。事前に都産技研の技術相談や依頼試験などの支援メニューをご利用され、担当職員とご相談の上で、共同研究実施の準備が整ったものが対象となります。研究成果からは、数多くの新製品や特許が生まれています。本事業をぜひご活用ください。

技術内容についてのご相談

技術経営支援室 総合支援窓口<本部> TEL 03-5530-2140

申請書類についてのご相談

開発企画室<本部> TEL 03-5530-2528

共同研究概要

受付期間 平成28年9月1日(木)～8日(木)(土・日曜日は除く)

研究期間 平成28年11月1日(火)～平成29年9月29日(金)

採択テーマ 20件程度

選考方法 書類および面接審査

面接日 平成28年9月30日(金)、10月3日(月)(予定)

★詳細は、都産技研ホームページ(<http://www.iri-tokyo.jp>)をご覧ください。

★都産技研の技術シーズは、「技術シーズ集」をご覧ください。ホームページ(<http://www.iri-tokyo.jp/joho/kohoshi/seeds/index.html>)からもご覧いただけます。



ものづくり・匠の技の祭典 2016の開催

ものづくり産業を持続的に発展させていくため、伝統と革新をテーマに、日本を支えてきた伝統的な匠の技と最先端のものづくり技術の魅力を発信するイベント、「ものづくり・匠の技の祭典 2016」を初めて開催します。

日本各地のさまざまな分野の優れた技を、観るだけでなく自ら体験するなど、東京を訪れる海外の方を含めて、誰もが楽しむことができるイベントです。ぜひお越しください！

開催日時 平成28年8月10日(水)～12日(金)

10:00～17:00

会場 東京国際フォーラム ホールE(地下2階)、ロビーギャラリー(地下1階)

内容 ・日本各地から集められた匠の技や伝統工芸、最先端のものづくり技術の展示実演
・日本各地から集めた逸品の紹介・販売
・自ら体験できるブース多数

詳細は、ホームページ(<http://www.monozukuri-takumi-expo.tokyo>)をご覧ください。

出展予定

「衣」「食」「暮」「建」「工」の分野ごとに、展示・販売だけでなく実演・体験など、五感で楽しむことができるブースを職種ごとに設けます。

ステージプログラム

■ 8月10日(水)

左官職人 挾土 秀平氏による題字製作実演など

■ 8月11日(木・祝)

きものファッションショーなど

■ 8月12日(金)

全日本製造業コマ大戦「ものづくり・匠の技場所 G3」、タケシ・サトウ氏による塗装ローラーアート実演など

アンバサダー

ものづくり・匠の技の祭典 2016 アンバサダーに、東 貴博氏とウルトラマンが就任しました！イベントを盛り上げていきます！

お問い合わせ ものづくり・匠の技の祭典 2016 実行委員会事務局
TEL 03-5610-9019 (平日 10時～17時)

TIRI NEWS・メールニュースのご案内

TIRI NEWSの無料定期配送およびメールニュース(週1回発行)の配信をご希望の方は、お名前とご住所(TIRI NEWSの場合)、メールアドレス(メールニュースの場合)を下記までご連絡ください。

連絡先：広報室<本部>

TEL 03-5530-2521 FAX 03-5530-2536 E-mail koho@iri-tokyo.jp

編集後記

2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、軽くて耐久性に優れたCFRP製のスポーツ義足の開発が進められています。都産技研では、義足の力学的特性評価を行うための治具(表紙写真)を開発し、これまで標準化されていなかった義足の強度試験機等による評価法を提案しています。都産技研が関わった義足でアスリートが活躍する日もそう遠くないかもしれません。

TOKYO METROPOLITAN INDUSTRIAL TECHNOLOGY RESEARCH INSTITUTE

TIRI NEWS

2016年8月号

発行日/平成28年8月1日(毎月1回発行)
発行/地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター
経営企画部 広報室
〒135-0064 東京都江東区青海2-4-10
TEL 03-5530-2521
編集・印刷/株式会社オレンジ社
※転載・複製をする場合は、広報室までご連絡ください。



石油系溶剤を含まないインキを使用しています。古紙配合率70%再生紙を使用しています。

